

しごと×くらし - 40代・50代の発達障害のリアル -

40代・50代の発達障害のある当事者の方にご登壇いただき、仕事や生活についての体験談をお話いただきます。

令和8年
4月5日(日)
10時30分～12時
(受付開始 10時)



場所

堺市役所本館3階
大会議室
※可能な限り公共交通機関をご利用ください

定員

先着100名
※興味・関心のある方はどなたでもご参加いただけます

費用

無料

情報保障

手話・要約筆記あり

申込締切 令和8年3月31日(火)

申込方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください

- ①堺市発達障害者支援センター窓口
- ②お電話 (072-275-8506)
- ③右の二次元コードを読み込み、申込フォームから送信
参加の可否について1週間以内にメールを送信いたします
- ④FAX この用紙の下部に必要事項をご記入の上072-275-8507に送信



発達障害啓発週間 4月2日～8日

日本では、4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」とし、自閉症をはじめとする発達障害について広く啓発する活動が行われます。堺市においても、期間中、さまざまな取組を行います。

旧堺燈台のブルーライトアップ

日時 4月2日(木)～8日(水)
日没から21時まで

場所 旧堺燈台 堺区大浜北町5丁地先

【お問い合わせ】障害支援課 TEL:072-228-7411

パネル展

日時 4月2日(木)～8日(水)

- 場所
- ①堺市役所本館1階 エントランスホール
 - ②堺市南区役所2階ロビー
 - ③イオンモール堺鉄砲町2階 「赤レンガ広場入口」付近
 - ④堺市立健康福祉プラザ1階ロビー

ブックフェア『発達障害を知る』

日時 4月1日(水)～30日(木)
開館時間中

場所 堺市立南図書館

FAXでお申込みの方は下部にご記入の上、072-275-8507に送信ください

氏名	電話番号(日中つながる番号)	当てはまるものに○ 当事者・家族・支援者・その他
----	----------------	-----------------------------

毎年
4月2日は

世界自閉症啓発デー



World Autism
Awareness Day

発達障害とは

本人の性格や親の育て方が原因ではなく、脳機能の障害によって日常生活に困りごとが生じる障害です。本人や家族・周囲の人が発達障害の特性をよく理解し、その人に合った方法で日常生活を過ごすことができれば、本来持っている力を生かしやすくなります。

注意欠如・多動症 (ADHD)

年齢に見合わない多動性・衝動性あるいは不注意、またはその両方が主な症状。



自閉スペクトラム症 (ASD)

対人関係・コミュニケーションの障害と興味・関心のかたよりの(こだわり)が主な症状。自閉症やアスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害を含む。感覚の感じやすさ感じにくさがある。

限局性学習症 (LD)

全般的な知的発達には問題を認めないが、読む、書く、計算するなど特定の分野のみに困りごとを生じる。

日常生活の困りごと

発達障害のあらわれ方は、人それぞれですが、以下のようなことが多くみられます。

こどもの場合

- ・ほかの子に興味・関心を持ちにくく、ひとりで遊ぶことを好む
- ・集団場面で周囲に合わせて行動しにくい
- ・初めての場面や予定変更で混乱する
- ・じっとしてられない
- ・相手が傷つくようなことを言ってしまう
- ・忘れ物や不注意のミスが多い
- ・感情を抑えられない
- ・特定の教科(分野)の学習が苦手

など

成人の場合

- ・コミュニケーション場面で、相手の言動の意図を理解しにくい
- ・雑談が苦手
- ・「だいたい」や「ある程度」などの曖昧な表現を理解しにくい
- ・日常生活や仕事において、すべきことの優先順位を付けにくい
- ・考えるよりも先に行動してしまう
- ・一度に複数のことを言われると混乱する
- ・複数人で話をするのが苦手

など

こんな支援が有効です

特性を理解する

発達障害のあらわれ方は、人それぞれです。まず大事なのは、生活の中にどんな困りごとがあるかを理解することです。こどもの場合は、周囲の大人の理解が大切です。

得意を生かす

発達障害は、能力のでこぼこがあります。そのため、困りごとへの対応だけでなく、得意な部分を生かすことも大切です。得意なことがあると自信にもつながります。

環境を調整する

発達障害の特性は生まれ持ったものです。それを克服しなければならないと考えると、精神的にも辛くなってしまいます。そこで重要なのが、周囲の協力を得ながら環境を調整することです。

例：一度に複数のことを言われると混乱する
→ひとつずつ指示する

堺市発達障害者支援センター アプリコット堺

〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号
堺市立健康福祉プラザ3階

相談支援

発達支援

就労支援

啓発・研修

TEL : 072-275-8506 FAX : 072-275-8507

開所時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30

(新規の相談の方のみ第2土曜日も開所)

URL : <http://www.hannan.or.jp/apricotsakai/>